"ローバルREITウィークリー

Nikko AM Fund Academy Market Series



グローバルREIT ウィークリー



2019年1月第5週号(2019年1月28日発行)

騰落率(%)

龠

80

70

18年1月

─ グローバル ─ 米国

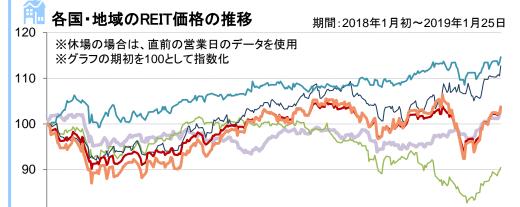
- シンガポール

日本

| 先週(1月21日~1月25日)のグローバルREIT市場の動き

先週は、世界景気の減速懸念などを背景に、世界の株式市場が方向感の乏しい展開となるなか、グローバルREIT市場は前週末比+1.3%となり、3週連続で上昇しました。

- 米国では、世界景気の減速懸念や米中通商問題などが取り巻くなか、REITは小動きの展開が続きましたが、週末に、FRB(連邦準備制度理事会)による保有資産縮小の見直し検討が報じられたことなどが好感され、上昇して週を終えました。なお、物流施設REIT大手が行なった18年10-12月期決算発表が、依然として力強い物流需要を背景に、良好な内容となったことなども、支援材料となりました。
- 欧州では、ECB(欧州中央銀行)理事会が24日に開かれ、政策金利が据え置かれる とともに、その後の会見で、ECB総裁が域内景気について弱気な見通しを示したこと などから、長期金利が低下基調となるなか、REITは底堅く推移しました。
- 香港では、中国の景気刺激策への期待感などを背景に、不動産株が上昇するなか、 昨年、北京の商業施設買収を発表した小売REIT大手を中心にREITも上昇しました。



18年3月 18年5月 18年7月 18年9月 18年11月 19年1月 ※信頼できると判断したデータをもとに、日興アセットマネジメントが作成

— 欧州(英国含む)

オーストラリア

各国・地域別のREIT市場および為替の動き

▶2019年1月25日時点(1週間前=1月18日、3ヵ月前=2018年10月25日、6ヵ月前=7月25日、 1年前=1月25日、3年前=2016年1月25日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国•地域	生泪士	/高/古一(70)				
	先週末	週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	558.13	1.3	3.3	2.1	6.0	23.5
米国	1,283.77	1.2	2.7	2.7	7.6	23.4
カナダ	1,136.02	1.7	5.0	5.7	11.3	51.2
欧州(ユーロ圏)	644.80	1.1	▲ 1.6	▲ 10.7	▲ 10.9	3.0
英国	84.23	0.9	▲ 1.7	▲ 7.4	▲ 4.0	2.9
日本	430.01	0.8	5.8	6.2	8.2	23.6
香港	944.87	4.1	15.9	10.1	18.2	99.6
シンガポール	645.10	1.8	7.5	4.6	1.5	46.1
オーストラリア	805.25	2.1	9.7	9.0	16.3	36.2
為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	109.55	▲ 0.2	▲ 2.6	▲ 1.3	0.1	▲ 7.4
カナダ・ドル	82.88	0.1	▲ 3.6	▲ 2.6	▲ 6.2	0.1
ユーロ	124.92	0.1	▲ 2.3	▲ 4.0	▲ 7.9	▲ 2.7
英ポンド	144.57	2.3	0.3	▲ 1.2	▲ 6.6	▲ 14.2
香港ドル	13.96	▲ 0.2	▲ 2.6	▲ 1.3	▲ 0.2	▲ 8.0
シンガポール・ドル	80.90	0.1	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 3.1	▲ 2.2
オーストラリア・ドル	78.65	▲ 0.0	▲ 1.2	▲ 4.9	▲ 10.4	▲ 4.4

- ※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
- ※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。
- ▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数 (現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。

各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



facebook twitterで、 経済、投資の最新情報をお届けしています。